

## グラフや表を用いて書こう

④

名前（ ）

～自分たちがつくる「持続可能な世界」～  
◎調べるときに使おう統計資料の読み方

平日の生活時間（平均）

|        | 生理的な活動<br>すいみん | 社会的な活動 |        | 自由時間   |      |        |
|--------|----------------|--------|--------|--------|------|--------|
|        |                | 食事など   | 学業・仕事  | 通勤など   | 新聞など | テレビ    |
| 平成二十八年 | 小学5年生          | 8時間47分 | 2時間39分 | 7時間4分  | 47分  | 1時間3分  |
|        | 働く人            | 7時間9分  | 2時間45分 | 8時間7分  | 0分   | 1時間22分 |
| 平成十三年  | 小学5年生          | 8時間58分 | 2時間35分 | 5時間55分 | 53分  | 1時間41分 |
|        | 働く人            | 7時間20分 | 2時間39分 | 7時間54分 | 45分  | 1時間49分 |

「平成12年社会生活基本調査」<sup>3</sup>、および「平成28年社会生活基本調査」<sup>4</sup>（総務省統計局）をもとに作成

- ① 単位や目もりに注意して読む
- 同じグラフや表でも、単位や目もりによって、印象が大きく変わります。数字をきちんと確かめましょう。

② 調べた期間や対象を確かめる

同じような調査の資料でも、調べた時期や対象によって、結果が異なる場合があります。

「いつ、どのように調べたものかを確かめましょう。」